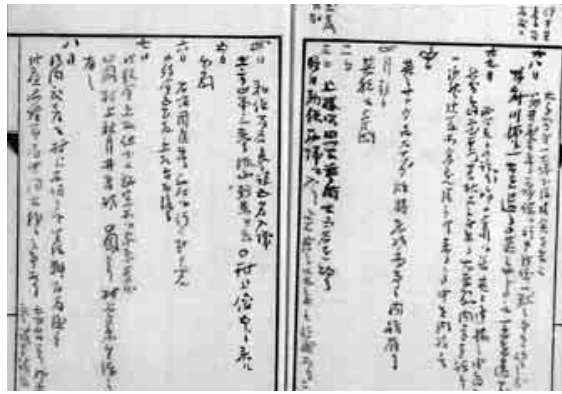


新選組を語る ⑮

新選組と勝海舟 ③

慶応4年(1868)正月、すでに大政奉還した旧幕府を討つために、新政府は東征軍を江戸に向かわせた。鳥羽・伏見の戦いに出陣して敗れた新選組も江戸に敗退していたが、3月、近藤・土方らは再起を圖つて甲陽鎮撫隊を組織し、甲州へ出陣した。このとき日野では佐藤彦五郎が春日隊を組織して近藤に協力した。しかし、鎮撫隊は勝沼の一戦に敗れて江戸に逃げ帰り、東征軍の厳しい追求めに彦五郎らも日野に居られず、家族四散して身を隠した。3月10日ころのことである。



▲「勝海舟日記」6 東京都江戸東京博物館蔵

彦五郎の長男源之助俊宣が後年書き残した『今昔備忘記』によると、この時彦五郎は「江戸向島小梅」の某家に潜伏中の近藤・土方に会いに行き、進退を相談したところ、兩名は佐藤父子の救済のため、近藤は大久保一翁に、土方は勝に「運動」して、朝廷に寛大の処置を懇願してくれたので、「其効能なるや、予等白日の身になりたり」とある。俊宣はこの時19歳で、江戸から帰ってきた父の報告を聞いているから、近藤・土方が勝・

「土方歳三来る、流山転末を云う」とあり、14日には「大久保大和門人福田平馬来る、大和の事頼み置く由」ともある。近藤を助ける必死の工作が試みられたのである。彼等の依頼をうけて勝がどう動いたか、日記には何も書かれていない。しかし、4月6日付の海舟宛津田眞一郎(眞道)の手紙を見ると、勝が直ちに手を打ったことは確かである。しかし大久保大和が近藤勇であることが間もなく判明すると取り調べは厳しくなり、土

盟友を失った土方は、転戦の末北海道箱館の五稜郭で翌明治2年(1869)5月11日戦死した。勝は5月18日の日記に「箱館没落の風聞を承る」と記したが、その前々日の16日には「新選組故郷へ帰り度く旅用無心申し聞る、五両遣わす」とある。むろん箱館組ではありえないが、どこで離隊した誰であるかは書かれていない。このころの日記に脱走人・慎人に路用を渡すという記事も散見する。徳川政権の敗戦処理役をつとめた彼が、窮迫する旧幕臣の援助に努めたことは知られているが、それは新選組にも及んでいない。戊辰の動乱から10数年を経た明治17年(1884)、海舟は往事を追懐して『難録』を草した。中に「近藤・土方再戦」の一編があり、甲陽鎮撫隊の派遣をめぐって近藤と応酬したこと

日野の歴史と民俗

82

大久保に働きかけることを約したのは確かであろうし、また、多分実行もしたと思われる。日記などに何も記載はないが、勝はおいが世話になった恩義に報いたというべきであろうか。

近藤・土方は、4月2日下総流山に移り再起を圖つたが、そこで新政府軍に囲まれ、3日近藤は変名の大久保大和を名乗って出頭、降服した。隊を解散した土方は直ちに江戸に潜入し、勝のもとに急行している。「海舟日記」4月4日の項に

「土佐の推測では、薩摩は近藤の身柄をそのまま京都に送り、死罪も赦すべしという程の寛大さであったという。結局寛刑に終わることを恐れた土佐の強硬論で、4月25日近藤は板橋で斬首されたが、薩摩の態度の背後に勝の影を読むことも可能であるかもしれない。」

（日野市古文書等歴史資料整理編集委員会 村井益男）

ますの話題

■日野青年会議所と国際ソロプチミスト日野が募金活動



昨年10月23日に発生した、新潟県中越地震の被災地支援のための募金活動を行いました。集まった募金は、日野市総務課から日本赤十字社を通じ、被災地へ届けられました。一日も早い復興をお祈りします。

■第21回全日本シニアバドミントン選手権大会で市内在住の佐々木さんが優勝



去る11月13日から山形県で行われた標記大会の混合ダブルスシニア(50歳以上)の部で、佐々木美知子さん(南平在住)、倉田章さん(多摩市在住)ペアが優勝されました。今後の一層の活躍を期待します。

■東京都祭ばやしコンクールで日野囃子保存会が最優秀賞



去る12月5日に行われた第24回東京都祭ばやしコンクールで日野囃子保存会の皆さんが130チームの中から最優秀賞に選ばれました。この保存会は若い方たちで構成され、毎年、スポーツレクリエーションフェスティバルなどでも披露しています。今後の一層の活躍を期待します。

■第84回天皇杯全日本サッカー選手権大会で東京ヴェルディ1969が優勝
市では、サッカーを通してス



- ★英会話「ブルースカイ」 毎週木曜日午後6時45分～8時15分/生活・保健センター/ネイティブ・スピーカーの講師あり/英検3級程度から対象/1万5千円程度(10回)/前谷(☎583-1903)
- ★女声合唱団「コーロ・フィオレッティ」 毎週火曜日午前9時30分～正午/勤労・青年会館など/月4千500円 見学歓迎/増田(☎584-0564)
- ★ダンスサークル「リバティ」 毎週木曜日午後7時10分～9時10分/湯沢福祉センターなど/スポーツダンス/中級程度対象 プロの指導あり/入会金2千円、月3千円/阪田(☎583-9988)
- ★バドミントンクラブ「フェニックス」 毎週木曜日午前9時～正午、土曜日午後1時～5時/南平体育館など/月2千円/緒方(☎586-2885)
- ★日野マジッククラブ 毎月第3水曜日午後2時30分～4時30分/新町交流センターなど/入会金1千円、月1千500円 初心者歓迎。指導あり/小倉(☎586-0367)
- ★朗読の会「たんぼぼ」 毎月第2・第4木曜日午前11時～正午/福祉支援センターなど/発声、童話、詩など/入会金1千円、月3千円 指導あり/若杉(☎583-1243)
- ★手編みサークル 毎週木曜日午後1時～4時/新町交流センターなど/初心者歓迎/1回1千円/鈴木(☎584-9133)
- ★囲碁クラブ「井目会」 毎週水曜日午後1時～5時/中央公民館など/月1千500円 女性・初心者歓迎。指導あり/村上(☎586-0863)
- ★テラコッタの会 毎月第1～第3火曜日午前10時～正午/中央公民館など/入会金2千円、月4千円 初心者歓迎。指導あり/成島(☎583-5293)
- ★ジャズ・ポピュラーピアノを弾く会「アド・リブ」 毎月第4土曜日午後1時～5時、6時～9時30分/五小、南平小など/月1千500円/内田(☎592-7152)
- ★幼児クラブ「ココ」「ピヨピヨ」 週1～2回/生活・保健センターなど/1～2歳児は親子で遊ぶ、2歳6カ月～4歳児は子どものみ 有資格者が指導/入会金3千円ほか実費/広瀬(☎585-5626午後5時以降)
- ★多摩舞踏研究会 ①入門コース... 毎週日曜日午後1時15分から②初級コース... 毎週日曜日午後2時10分から/湯沢福祉センターなど/①2千円②3千円 指導あり/松田(☎593-2182)
- ★囲碁と俳句のサークル 南平駅西交流センターなど/詳細は問い合わせを/森(☎592-0059)
- ★アメリカ人の先生と英語で遊ぶ会「ピーカブー」 4月からの毎週金曜日午前10時～10時45分(2～3歳児) 11時～11時45分(1～2歳児)/四ツ谷地区センターなど/英語の歌でリトミック、工作ほか/保谷(☎・☎587-7981)
- ★幼児サークル「ひよこの会」 毎週木曜日/東部会館など/リズム遊び(1～3歳)、子どものみのクラス(3～4歳)/月3千円/塚本(☎586-3780)